

# なかつ市議会だより

令和3年  
3月議会

## 中津商店街連合会・中津市飲食業組合との意見交換会 を開催しました

2月17日水曜日に中津商店街連合会・中津市飲食業組合との意見交換会を開催し、「新型コロナウイルス感染症による影響について」をテーマに、商店街や飲食業界の抱える課題や経済支援について意見交換を行いました。なお、意見交換会終了後、各団体より要望書の提出を受けました。

参加された皆様からいただいた貴重なご意見・要望等は、今後も常任委員会での協議や各議員の一般質問等で取り上げ、必要な施策を執行部に提案・議論していきます。



中津商店街連合会との様子



中津市飲食業組合との様子

## 新議長・副議長就任ご挨拶



議長 中西 伸之

この度、令和3年第1回市議会定例会におきまして、議員各位のご推挙を得て、中津市議会議長並びに副議長に就任いたしました。

身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さをひしひしと感じているところであります。

二元代表制の一翼を担う市議会として、市民の皆様の負託に応えるべく議決機関として、市民の皆様の安全・安心なまちづくりに全身全霊を込めて取り組んでまいり所存でございます。

これからも市民の皆様の声を大切に、開かれた議会、市民に信頼される議会の構築に向けて、「チーム中津市議会」として取り組んでまいります。

今後とも皆様の一層のご指導とご鞭撻、そしてご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副議長 木ノ下 素信

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行/大分県中津市議会

発行年月日/令和3(2021)年5月15日

# 3月議会 一般質問

- ◆令和3年3月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(緑色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



さがら たかのり  
**相良 卓紀**  
(清流会)



- ・寒波時の給水制限の状況と対策  
被害が大きかった原因  
市民ができる対策  
空き家等における対策  
上水道施設の改修計画

**問** 他市と比べ被害が大きかった原因は。  
**答** 各家庭の給水管等の漏水。マイナスの気温が長期化し漏水の発見が遅れたこと。三口浄水場の稼働率が高く余裕水量が少なかったことなどです。  
**問** 漏水を発見したとき市民が自ら止水栓を閉めることが出来ず漏水が長引くが今後の対策は。  
**答** 現在の形式では、工具がないと止水栓を閉めることができませんので、今後設置する止水栓は各自が閉開栓できる形式への変更を考えています。  
**問** 空き家等の漏水を防ぐため所有者に休栓届の提出を推進する考えは。  
**答** 検針で使用量が0の場合、できるだけ契約者に連絡し、閉開栓の意思確認をしています。今回の漏水を受けてさらに閉栓の働きかけをします。  
**問** 今回の給水制限を受け上水道施設の改修計画は。  
**答** 令和3年、4年の2カ年で三口浄水場の配水池、高架水槽の更新を行い配水池容量を2倍に、4年以降は平成大堰からの取水施設等を整備予定です。



つねが しんたろう  
**恒賀 慎太郎**  
(創生なかつ)



- ・ワクチン接種の効果を上げる為に施設従事者も早期に  
・大規模給水制限の早期解除に向けて  
・インフラ整備について

**問** 65才以上の高齢者と同時に福祉施設、子育て、保育施設従事者の接種順番を早めるべきでは。  
**答** 重症化リスクの大きさ等を踏まえ、入所施設従事者については、入所者と同時接種が可能となるような体制整備を医師会等と検討していきたいと考えています。子育て、保育施設につきましては、国の優先接種の対象とはなっていません。  
**問** 水道管破裂による給水制限早期解除の為、防災協定締結団体にも協力要請を考えるべきでは。  
**答** 今回の寒波では、漏水発見と漏水家庭の閉栓に時間を要し、長期給水制限に至りました。今後は早期解除の為、必要に応じ建設業協会、電気工事業組合、LPガス協会等にも協力をお願いし、給水制限の早期解除に努めます。  
**問** 個人の敷地内で、水利組合の暗渠上部が3m陥没が発見されたが、相談窓口と修繕主体の部署は。  
**答** 相談窓口は、耕地課で受け付けます。修繕主体は、暗渠の管理者である荒瀬井堰土地改良区です。



おおつか まさとし  
**大塚 正俊**  
(新生・市民クラブ)



- ・持続可能な財政の確立  
・中津市の財政に赤信号が点滅  
・ごみの減量化に向けて  
・寒波に負けない水道事業へ  
・災害時給水量の確保

**問** 令和元年度決算における財政構造の弾力性を表す経常収支比率は98.7%、令和2年度決算では100%を超過し、市財政に赤信号が点灯する状況も危惧されます。直ちに、財政健全化に向けた実効性ある財政推計の見直しを実施すべきでは。  
**答** 財政推計は、毎年度の当初予算編成後に公表しています。令和3年度に行政サービス高度化プランが最終年度となるので、成果検証等を行いながら、コロナ下における持続可能な行財政運営を念頭に、次期プランの中で検討を重ねていきます。  
**問** 給水制限の原因でもある中津市の浄水場の配水池貯留能力は0.52日分で、他市の平均1日分の52%しかありません。漏水や災害時の給水量を確保するため配水池の増設を早期に実施すべきでは。  
**答** 配水池貯留能力確保に向けて、令和3年度に配水池増設及び高架水槽の工事を開始し、4年度中に完成の予定です。これにより三口浄水場の配水池容量が6,900m増え、現在の約2倍になります。



よしむら なおひさ  
**吉村 尚久**  
(新生・市民クラブ)



- ・行政や教育におけるデジタル化への期待と課題  
・地域福祉の充実のために  
・LGBTなど性的マイノリティの子どもの尊厳について

**問** 行政のデジタル化が進められても住民と職員が対話できる体制の確保が必要だと思うが、どうか。  
**答** デジタル化の推進により職員の業務の効率化を図り、行政サービスの充実を図っていきます。  
**問** 第4次の地域福祉計画と地域福祉活動計画の重点の取り組みをどう考えているか。  
**答** 人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けた具体的な取り組みが重点になると考えられます。  
**問** 機能性や防寒、性的マイノリティの子どもなどにも配慮した中学校の制服について検討委員会を立ち上げ議論してはどうか。  
**答** 令和3年度に中学校標準学生服についての検討会議を実施する予定です。生徒、保護者、学校現場の声をよりの確に把握するためにアンケートを実施し、活かしていきたいと考えています。



かわうち やちよ  
**川内 八千代**  
(日本共産党)



- ・国保税・介護保険料の引下げ
- ・ごみ資源化・減量化
- ・水道の安定供給の対策と料金の見直し
- ・コロナ対策支援策条件見直し

**問** 子どもにかかる国保税均等割の軽減を。コロナ禍での国保税の引き下げで支援を。介護保険料は5,700円から6,100円に値上げを提案しているが1億円以上の値上げになる。今以上は負担できないとの市民の声が強い。基金残1億円を使い値上げはやめよ。

**答** 子どもの均等割軽減は令和4年度から未就学児の軽減予定です。国保税の改正については被保険者の負担増とならないよう検討していきます。介護保険会計の3億円基金のうち2億円を取り崩し残り1億円は介護給付費の増に備えて残します。

**問** ごみ袋有料化時期は規則で決めると提案しているが、議会にはからずこっそり市の内部で決めるのですか。

**答** 実施日は、社会経済情勢等を十分に考慮して決定します。また、市民、事業者の皆さんへの周知期間を十分に確保した上で決定し、丁寧に説明します。



すが かなこ  
**須賀 要子**  
(新生・市民クラブ)



- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う対策強化について
- ・生涯現役時代に向けて
- ・ごみ行政の今後について

**問** 介護保険料の値上げと時期や対策については。

**答** 介護保険料は、第7期（現行）は5,700円、第8期（R3年度～R5年度）は基金を取り崩すことで6,100円としました。基金の取崩しなしの場合、第9期は6,847円、第12期は8,205円と推計されます。保険料上昇を抑える対策は、高齢者ができるだけ元気でいられるよう週一体操教室など介護予防の推進やサービスの適正化等に努めていくことです。

**問** ごみ袋有料化の導入時期については。

**答** 新型コロナウイルス感染症による社会的な影響がいつ終息するか予測できませんが、実施時期については、答申の“社会経済情勢などを十分に考慮して”とする意見を念頭において、必要な準備を適切に実施していきます。

**問** 資源化で分別と回収処理費用が増えるがリサイクル貧乏にならないために資源回収日の統一は。

**答** 利便性、集積所、収集に係るコスト比較等、幅広い観点からメリット・デメリットを整理します。



あらき ひろこ  
**荒木 ひろ子**  
(日本共産党)



- ・水道事業のあり方  
給水制限時の情報提供の充実  
度重なる給水制限後の計画
- ・ごみ袋有料化は市民の理解は得られているのか

**問** 1月の寒波で、1週間程断水状態が続き市民は大変苦労しました。26億円も払ってダム水利権を買い、今水道料金で払っていますが、一滴の水も利用せず海に流しています。今後の計画は。

**答** 鶴居、沖代と豊田校区の一部は、水が出にくい状態が続きご不便をお掛けしました。三口浄水場の耐震化・更新事業に取組んでおり、平成大堰取水口からの導水管と取水施設の整備を計画していますが、さらに加速し、安定供給に努めます。

**問** 奥塚市長は答申を受け取った時、2021年度中にごみ袋を有料化すると言われたそうですが、答申は社会経済情勢に配慮した実施時期の決定を求めています。市長の実施発言は撤回すべきです。

**答** 中津市廃棄物減量等推進審議会の答申を基に、必要な施策を一体的に推進するために準備をしっかりと進めます。“ごみ袋有料化の実施時期は、社会経済情勢を十分に考慮して”との意見が付記されていることを念頭において慎重に判断します。



みかみ ひでのり  
**三上 英範**  
(日本共産党)



- ・補助金不正受給事件について
- ・鳥獣害対策について
- ・再三の被災農地分担金減免を
- ・コロナ下での自治体の役割は
- ・\*SDGsを市の農業政策の基本に

**問** 今年度予算で対応された鳥獣害対策の防護柵補助は、農家から喜ばれています。今後の方向は。

**答** 前年に要望調査を行い補助しています。緊急度等から前倒しの対応もしているところです。

**問** ウンカの被害農家にも応援金申請適用を。

**答** 農家は、新型コロナの影響を受けており専用の事業所で加工販売等を行っていることが必要です。

**問** ごみ袋有料化分1億円余の算出根拠は。

**答** 実施時期は社会経済情勢を考慮し決定しますが、1年間の使用枚数の約8割分を計上しました。

**問** 第8期計画で、高齢者の安心のためにも、国民年金で利用できる特養ホームを増設すべきでは。

**答** 特養ホームの増設はしませんが、看護小規模多機能型居宅介護施設1ヶ所を新設予定です。

**問** 農家数をこれ以上減らさないために、農業にこそ「SDGs」の考えを取り入れるべきでは。

**答** 行政のあらゆる分野に「SDGs」の考えを、導入して進めていきます。

### 語句の説明

\*SDGsとは、国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。



ほんだ てつや  
**本田 哲也**  
(ゆうき)



- ・「未来に繋ぐ山国川の治水対策と山・川・海の環境保全」について
- ・「通学路・生活道路における危険水路の安全対策」について

**問** 令和2年の洪水による水産関連の被害額は。

**答** 漁港関係、エノハ養殖場で約1億6,600万円でした。

**問** 温暖化により豪雨の増加が予測されている。調整ため池の整備など新たな洪水緩和対策は。

**答** 国土交通省、福岡県などと共にあらゆる関係者が協働し流域全体で治水対策を推進します。

**問** 「緑のダム」森林の力で洪水対策は。

**答** 治水機能などが発揮できるよう森林環境譲与税も活用し、健全な森林づくりに取り組んでいます。

**問** 流域全体の環境保全に対する考えは。

**答** 「環境共生都市なかつ」の実現に向け、山国川流域や中津干潟も含めた環境保全活動に繋がります。

**問** 豪雨時に発生する危険水路の認識と対策は。

**答** 学校関係では現地確認、地域や行政からの情報を収集し、児童生徒の安全を第一に考えています。道路冠水時は、三角コーンで路肩を明示します。

**問** 緑中校区の豪雨で溢れる水路の改修については。

**答** 今後、県より対策案が示されると考えています。



おすみ としこ  
**小住 利子**  
(公明党)



- ・ワクチン接種について
- ・特定健診について
- ・産後ケア事業について
- ・公営住宅への単身入居について

**問** 健診受診者を増やすための今後の取り組みは。

**答** 令和元年度より、業者に委託し、未受診者を過去の受診歴やレセプトデータをもとに4つのグループに分類し、それぞれのグループごとに受診行動に結びつくような内容で、未受診者の特性に応じた受診勧奨案内の資料を添付した上で、受診の案内を行っています。

**問** 産後ケアの利用状況及び改善策は。

**答** 令和2年4月から令和3年1月末までの利用状況は、デイサービス型が4件、宿泊型が2件です。中津市では、妊産婦や赤ちゃん訪問も含めて保健師や助産師が行い、専門職が子育て支援課などの関係機関と連携して切れ目のない支援を行っています。母親のニーズに応じて、ボランティアで母親の話を聞くホームスタートや子育てほっとクーポンで利用できる家事支援サービス、母乳マッサージも紹介しています。



おおうち なおき  
**大内 直樹**  
(清流会)



- ・デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進について
- ・放課後児童クラブについて

**問** デジタル化の推進について、着地点をしっかりと定めることが何より大切ですが、市民にとって何がどのように変わのでしょうか。

**答** 国の理念に沿った形で取り組みを進めながら、「窓口で何度も同じことを書かないで済む市役所」や「足を運ばずに自宅で手続きが終わる市役所」を当面の目標に、市民の利便性向上に努めてまいります。

**問** 来年度、放課後児童クラブにおける待機児童数はどうなっているのでしょうか。

**答** 来年度当初に、大幡校区などで待機児童が34名程度発生する見込みです。

この対策として、令和3年度においては、大分県総合庁舎で実施している「なかつ中央児童クラブ」でその児童の受け入れを行います。なお、遠距離となる大幡校区等の児童については、市タクシー協会に委託し、小学校から「なかつ中央児童クラブ」の間を移送し、緊急的な対応を図ります。



ふる え しん いち  
**古江 信一**  
(前 進)



- ・ワクチン接種における共助の体制と支援について
- ・なかつメール登録のすすめ
- ・防犯・防災に活用できるカメラの整備に対する助成を

**問** 緊急情報を短時間で正確に伝えるため、なかつメールやLINE版への登録を庁舎内はもとより、携帯ショップや金融機関等の事業所にも協力依頼し、目標設定した登録推進に取り組まいませんか。

**答** 現在、1万件の登録を目標に啓発に努めております。今後も幅広い世代の方々に利用いただけるよう、積極的な周知を行ってまいります。

**問** 日常は防犯用、災害時には防災・減災用として活用できるカメラの設置を、地域の自主防災組織の助成メニューに具体的に追加し、安心・安全な地域づくりの強化に繋がってはどうか。

**答** 監視カメラの設置費用については、今のところ自主防災組織の活動補助の対象一覧表に含まれておりませんが、地域の防災活動に必要なものであると防災危機管理課で判断した場合は対象として取り扱います。また年度当初に各自主防災組織の代表者を対象に補助事業等の周知を行っていますので新たな取り組みとして紹介したいと思っております。



くさ の しゅう いち  
**草野 修一**  
(前 進)



・マイナンバーカードの課題について

**問** 健康保険証の搭載が検討され日程が上がっていますが現状はどのようになっていますか。

**答** マイナンバーカードの保険証利用は、システムやネットワーク環境の整備が行われ、3月下旬より運用開始予定となっております。

**問** 個人の医療情報など電子カルテとマイナンバーカードの共有が実現すれば住民の健康管理や疾病予防の的確な指導ができると思いますがシステムとして可能ですか。

**答** 患者同意の下に医師、薬剤師が患者の薬剤情報や特定健診情報を、閲覧できるようになるため、医療の質の向上や重複投薬の防止につながり、「データヘルスの基盤」としての役割が期待されます。

**問** マイナンバーカードはすべての医療機関・薬局で使えますか。

**答** 令和5年3月末には概ね全ての医療機関等での導入を目指すこととしています。



きのした もとのぶ  
**木ノ下 素信**  
(清流会)



・被災地支援応援職員の活動をどう活かすのか

・災害対策本部の取り組み

・地域福祉の充実のために

・企業版ふるさと納税の活用

**問** 被災地支援応援職員の活動を中津市にどう活かすのか。

**答** 派遣自治体での経験を持ち帰ってもらい蓄積することは、市の財産となり、大規模な災害が発生した場合に参考にしていきたいと思えます。

**問** 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に向けての作業部会をどのように考えているのか。

**答** 計画の策定、推進には、地域住民の理解と協力が不可欠です。地域の課題を共有する場として様々な方々に参加していただきたいと考えています。

**問** 地域資源への支援及びマップの作成についての考えは。

**答** 住民の福祉活動に対しては、経費の補助等必要な支援をしています。マップの作成は、必要な情報を適宜ご案内することで対応してまいります。



みえ の たま え  
**三重野 玉江**  
(清流会)



・市内中小企業・小規模事業者への支援拡大を

・商店街に対してできる支援は

・ICTを活用した取り組み

・教育現場のICT活用について

**問** 商店街のアーケード維持費負担軽減のため、市としてできる支援は。

**答** 商店街の活性化は、中心市街地の機能強化及び市全体の振興につながるものです。アーケード維持に関する支援としては、利用可能な国、県の支援メニューの紹介及び申請に関する助言等を行うとともに、市としての支援を考えていきます。

**問** 市内小中学校へのタブレット配置状況は。

**答** タブレット端末については、令和3年2月末までに小中学校の全児童生徒、授業を行う全教員に1人1台の配置が完了したところです。

**問** タブレットの今後の活用については。

**答** 学校では4月から1日2～3回を目標に繰り返し使い、情報活用能力を育成していきます。また、教科書のQRコードを読み取り、調べ学習に活かすことや、友だちや先生以外の人ともタブレットを使い、対話しながら学習を進めることなどに取り組めるようになることをめざします。



まつば たみ お  
**松葉 民雄**  
(公明党)



・森林環境について

・デジタル化対策について

・ひきこもり支援事業について

・35人学級について

・高規格道路について

**問** ひきこもりサポート事業の内容は。

**答** 本年度より開始した事業で、ひきこもり相談や個別訪問、チラシやポスターによる事業の周知、不登校ひきこもり親の会とのつながりづくり、家族交流会の計画等を行っております。

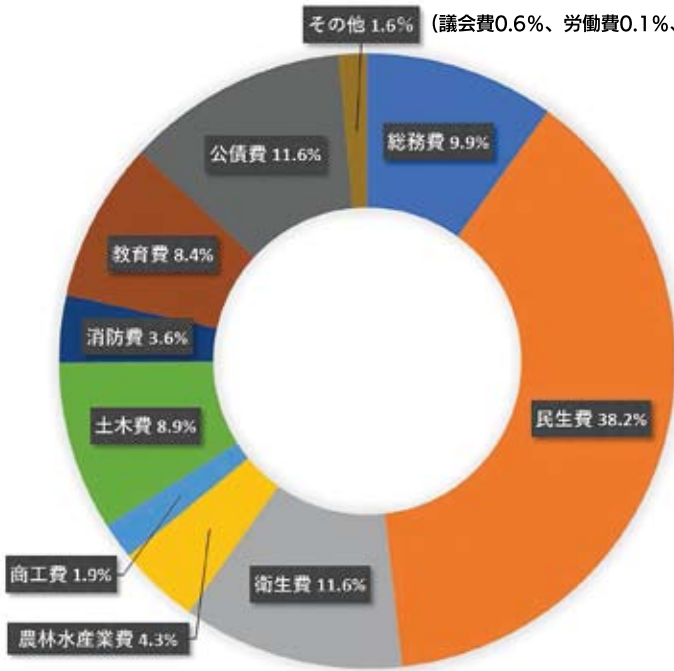
**問** 事業の成果は。

**答** ひきこもり相談を24件受け、家族交流会を2回開催しました。周知のためにチラシを配布し、本人への支援として、定期的な面談、自己決定への支援、就労への準備、ボランティアや寄り合いの場への参加を促しました。

**問** 今後の取り組みは。

**答** 当事者家族が気軽に話せる場をつくること。家以外の居場所をつくることで、他者とのコミュニケーションの場を提供すること。ひきこもり支援に関わる支援者間の意識の共有を図ること。「ひきこもりサポーター養成研修」受講者に活躍してもらうことの4点を取り組む予定です。

# 令和3年度 中津市一般会計予算



**416億326万2千円**  
 前年比  
 4,690万9千円 (0.1%) 減  
 事業の一部をご紹介します。



## 総務費

### ◆デジタルトランスフォーメーション推進事業 [2,855万円]

\* 業務システムの統一や行政手続きのオンライン化、人工知能 (AI) などの活用を全庁的に推進するための体制を構築します。省力化できる業務は積極的に自動化を進めるとともに、コロナ下における会議等の対面機会を減少させるための取り組みも推進します。

### ◆結婚新生活支援事業 [300万円]

\* 旧下毛地域を新居とする新婚世帯に対し、新生活に係る住居費及び引越し費用等の一部を補助します。



## 民生費

### ◆保育補助者雇上強化事業 [5,832万円]

\* 保育士の負担軽減のため、新たに保育補助者を雇用する市内の民間保育施設に対し、人件費の一部を補助します。

### ◆児童クラブ利用支援事業 [142万円]

\* 児童クラブの待機児童対策の一環として、待機が発生した校区の児童を県総合庁舎 (なかつ中央児童クラブ) で受入れるため、市タクシー協会に委託し、小学校から児童クラブの間の児童の移動を支援します。



## 労働費

### ◆福岡の若者に対する企業PR事業 [34万円]

\* 福岡市近郊で在学中の学生等を対象に、中津市内の企業の採用情報を届けるため、県拠点施設「dot.」でのイベントを開催するための経費。  
 dot.ホームページ、SNS、登録学生会員へ直接メール等の方法を使い広報を行います。



[県の拠点施設dot.]

## 衛生費

### ◆新型コロナウイルスワクチン接種事業 [2億1,713万円]

\* 医師会や各医療機関と連携し、新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの供給が開始された際に、迅速に多くの市民へ接種を行います。



スマホで健診予約

### ◆健診受診率向上対策事業 [140万円]

\* 公民館等で行う地域巡回の乳がん検診、子宮頸がん検診、大腸がん検診について、来所・電話予約に加え、インターネットでの予約受付体制をつくります。また、特定健診受診者に、受診した日の翌年に、受診勧奨メールを配信し、健診情報をお知らせします。

### ◆ごみ減量対策（指定ごみ袋導入関連）事業 [6,999万円]

\* ごみ減量・資源化を目的に家庭ごみのうち「燃やすごみ」と「燃えないごみ」について指定ごみ袋を導入するための経費。

実施時期は社会経済情勢等を十分に考慮しながら決定しますが、令和3年度中に実施する場合でも必要な準備ができるよう予算措置をしています。



(ごみ袋イメージ)



### ◆一般廃棄物収集運搬業務 [2億8,342万円]

\* 資源化の推進を目的に新たに「容器包装プラスチック」の分別収集を開始します。また、「びん・缶」、「ペットボトル」の収集頻度を増やし資源ごみを出しやすくします。

- 〈増〉 びん・缶 : 月1回⇒月2回 (市全体)
- ペットボトル: 月1回⇒月2回 (旧下毛)
- 〈新〉 容器包装プラスチック: 月2回



## 農林水産業費

### ◆新規就農総合支援事業 [2,435万円]

\* 過疎・高齢化等による従事者の減少や人口構造・ライフスタイルの変化により、中津市の農業においても大きな転換期を迎えており、新規就農者の確保育成をはじめとした各種支援を県等と連携して行います。



### ◆水産業青年就業準備給付金事業 [75万円]

\* 大分県漁業マイスター制度事業のうち、大分県青年就業準備給付金事業に基づき、大分県漁業学校で漁業を習得する者に対し、県と市で各75万円を上限に給付金を交付します。

### ◆魚市場子ども競り体験事業 [21万円]

\* 市内小学校に通う小学生とその保護者を対象に地方卸売市場「中津魚市場」で、魚の競りや地元鮮魚店による魚のさばき方講習などの体験教室を行います。



(中津魚市場)

## 商工費

### ◆マイクロツーリズム推進事業 [466万円]

\*大分県内や中津市周辺の観光需要喚起のため、メディアミックス（新聞・TV・SNS・WEB）したプロモーションやイベント出店を行うための経費。

新型コロナウイルス感染拡大が長期化し、観光入込客数や宿泊者数が大きく落ち込んでいるなか、切れ目なく情報発信することで、大分県内などの近隣エリアから観光需要喚起し、観光入込客数や延べ宿泊者数の回復を図ります。



[猿飛千壺峡遊歩道]

### ◆猿飛千壺峡遊歩道整備事業 [3,000万円]

\*国指定天然記念物「猿飛千壺峡」内の木製遊歩道の老朽化が進行し、足を滑らせる恐れがあるため、路面部を修復します。

## 消防費

### ◆風倒木被害軽減対策事業 [1,000万円]

\*台風や豪雨災害の際に倒木によって被害をもたらす可能性のある立木等をあらかじめ伐採するための経費。

倒木による停電被害を軽減し、ライフラインの早期復旧を図るとともに道路寸断を防止することで、孤立集落等の未然防止や災害復旧の迅速化に繋がります。



[配電線付近の立木]

## 教育費

### ◆ICT教育の推進事業 [723万円]

\*ICT教育に関する学習環境の整備と教育活動の充実、教職員の指導力向上のための人的支援を行います。

GIGAスクールサポーターを配置し、学校におけるICT環境整備等を行うとともに、ICT支援員による教員の日常的なICT活用の支援を行います。



### ◆国際化推進員の配置 [150万円]

\*授業に関わるALT（外国語指導助手）の指導力向上を図るとともに、「新中津市学校」を拠点とした体験活動や異文化交流活動を拡充させ、さらなる外国語教育の高揚のために、中津市の外国語教育推進を理解し、指導力のある外国人を「国際化推進員」として配置します。



### ◆耶馬溪公民館整備事業 [1,895万円]

\*老朽化が進む耶馬溪公民館について、地域住民の生涯学習活動の拠点として、また災害時の避難場所として防災機能を高めるなど、多機能拠点となるよう隣接する耶馬溪支所などと複合的に整備を行います。

令和3年度は、整備に向けた造成測量設計、建物の実施設計を行います。



[耶馬溪公民館]



# 定例市議会にて決まった 議会新人事

## 総務企画消防委員会 8人

総務部、企画観光部、会計課、消防本部、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

- 委員長 大内 直樹 (清流会)
- 副委員長 林 秀明 (前進)
- 委員 荒木 ひろ子 (日本共産党)
- 恒賀 慎太郎 (創生なかつ)
- 高野 良信 (前進)
- 相良 卓紀 (清流会)
- 中西 伸之 (ゆうぎ)
- 大塚 正俊 (新生・市民クラブ)

## 教育産業建設委員会 8人

商工農林水産部、建設部、上下水道部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項

- 委員長 松葉 民雄 (公明党)
- 副委員長 本田 哲也 (ゆうぎ)
- 委員 草野 修一 (前進)
- 三上 英範 (日本共産党)
- 藤野 英司 (ゆうぎ)
- 中村 詔治 (創生なかつ)
- 吉村 尚久 (新生・市民クラブ)
- 三重野 玉江 (清流会)

## 厚生環境委員会 8人

福祉部、生活保健部、市民病院及び小児救急センターの所管に属する事項

- 委員長 小住 利子 (公明党)
- 副委員長 角 祥臣 (前進)
- 委員 川内 八千代 (日本共産党)
- 古江 信一 (前進)
- 木ノ下 素信 (清流会)
- 千木良 孝之 (新生・市民クラブ)
- 山影 智一 (ゆうぎ)
- 須賀 要子 (新生・市民クラブ)

## 広報広聴委員会 9人

中津市議会基本条例（平成28年中津市条例第30号）第14条に規定する広報広聴に関する事項

- 委員長 本田 哲也 (ゆうぎ)
- 副委員長 大内 直樹 (清流会)
- 委員 川内 八千代 (日本共産党)
- 角 祥臣 (前進)
- 小住 利子 (公明党)
- 古江 信一 (前進)
- 木ノ下 素信 (清流会)
- 山影 智一 (ゆうぎ)
- 須賀 要子 (新生・市民クラブ)

## 議会運営委員会 9名

議会運営に関する事項

- 委員長 林 秀明
- 副委員長 相良 卓紀
- 委員 草野 修一
- 三上 英範
- 藤野 英司
- 本田 哲也
- 松葉 民雄
- 千木良 孝之
- 三重野 玉江

## 大分県後期高齢者医療広域連合議会議員

- 小住 利子 角 祥臣

## 中津市都市計画審議会委員

- 荒木 ひろ子 高野 良信
- 小住 利子 本田 哲也
- 大塚 正俊

## 中津市土地開発公社（監事）

- 高野 良信

## 3月議会で決まった内容

令和3年3月議会は、2月22日から3月23日までの30日間にわたり開催されました。内容としては予算関係議案22件、条例関係議案21件、その他の議案2件、合計45件を可決、人事案件5件を同意及び異議ない旨答申しました。さらに、意見書1件を否決、決議案2件を決議し、閉会中の継続審査となっていた請願1件を不採択としました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

### 補正予算

- ◆令和2年度中津市一般会計補正予算(第7号)
  - \*道路、住宅、小中学校の整備費などに係る建設事業費を令和3年度当初予算から前倒して実施するための予算措置
  - \*児童関連施設の感染予防対策に係る衛生用品等の購入経費等
- ◆令和2年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
- ◆令和2年度中津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和2年度中津市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
- ◆令和2年度中津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- ◆令和2年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第3号)
- ◆令和2年度中津市病院事業会計補正予算(第2号)
- ◆令和2年度中津市水道事業会計補正予算(第2号)
- ◆令和2年度中津市下水道事業会計補正予算(第1号)
- ◆令和2年度中津市一般会計補正予算(第8号)

### 当初予算

- ◆令和3年度中津市一般会計予算
  - \*主要事業については、6ページから8ページに掲載しています。
- ◆令和3年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
- ◆令和3年度中津市農業集落排水事業特別会計予算
- ◆令和3年度中津市介護保険事業特別会計予算
- ◆令和3年度中津市小規模集合排水事業特別会計予算
- ◆令和3年度中津市サイクリングターミナル事業特別会計予算
- ◆令和3年度中津市後期高齢者医療特別会計予算
- ◆令和3年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計予算
- ◆令和3年度中津市病院事業会計予算
- ◆令和3年度中津市診療所事業会計予算
- ◆令和3年度中津市水道事業会計予算
  - \*三口浄水場の配水能力強化のため、配水池を増築するための予算措置等
- ◆令和3年度中津市下水道事業会計予算

### 令和3年6月議会定例会の予定

6月	3日(木)	本会議「開会・会期・議案上程」	
	11日(金)	本会議「一般質問」(4日間)	
	14日(月)		
	15日(火)		
	16日(水)		
	18日(金)	本会議「議案質疑」	
	21日(月)	厚生環境委員会	
	22日(火)	常任委員会	総務企画消防委員会
	23日(水)		教育産業建設委員会
	28日(月)	本会議「自由討議」	
	30日(水)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」	


★インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。ライブ配信(生中継)と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は

よりご覧ください。

生中継中は  アイコンが点滅します



各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。

【QRコード】

## 条例

### ◆中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

### ◆中津市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

\*新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための防疫作業に従事する職員の特殊勤務手当の特例を設けるための条例改正

### ◆中津市職員等の旅費に関する条例及び証人等の費用弁償に関する条例の一部改正について

### ◆中津市耶馬トピア施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

\*中津市耶馬トピア施設に休憩施設を新規に設置し、トピア茶屋を廃止するための条例改正

### ◆中津市自転車利用者のモデル施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

### ◆中津市新型コロナウイルス感染症対策基金条例の一部改正について

### ◆新博多町交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

### ◆中津市道路占用料徴収等に関する条例の一部改正について

### ◆中津市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

### ◆中津市都市公園条例の一部改正について

### ◆中津市条例の廃止に関する条例の一部改正について

### ◆中津市手数料条例の一部改正について

### ◆中津市水道事業給水条例の一部改正について

### ◆中津市山国林業者等健康増進センター条例の一部改正について

### ◆中津市体育施設条例の一部改正について

### ◆中津市児童クラブ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

### ◆中津市介護保険条例の一部改正について

### ◆中津市指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について

### ◆中津市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正について

### ◆中津市国民健康保険税条例の一部改正について

### ◆中津市廃棄物の処理及び再利用に関する条例等の一部改正について

\*循環型社会の形成及び脱炭素社会の実現に向け、ごみ減量・資源化の推進のため一体的な取組が必要であり、その一環として、家庭ごみの排出時に指定ごみ袋を使用すること及び指定ごみ袋の手数料の額等を定めるための条例改正

## 自由討議

### ◆ファイト!コロナ禍でも未来に希望の持てるまちづくりを

- ①あなたが新しい生活様式の中で気づいた明るい話題
- ②あなたがこれから取り組んでみたいこと
- ③みんなで広げるシトラスリボンの取り組みを始めませんか

(補足説明者：林秀明議員)



### ◆LGBTなどの性的マイノリティ（少数者）の尊厳を保障するために

- ①LGBTなど性的マイノリティや性的マイノリティの課題をどう受けとめているか
- ②性的マイノリティの課題に対して、行政・学校・企業などどんな支援や配慮ができるか

(補足説明者：吉村尚久議員)



以上の2件について自由討議が行われました。

## 人事

### ◆中津市副市長の選任について

まえ だ よし たけ  
前 田 良 猛 氏 (63歳) (大字田尻)

### ◆人権擁護委員候補者の推薦について

すえ ひろ のり たか  
末 廣 法 崇 氏 (47歳) (大字永添)

たけ もと ひろ み  
武 本 弘 美 氏 (54歳) (沖代町1丁目)

ふこ うず たか ゆき  
深 水 孝 行 氏 (67歳) (三光西秣)

### ◆中津市監査委員の選任について

つね が しん たろう  
恒 賀 慎太郎 氏 (66歳) (大字大貞)

\* ( ) 内の年齢は議案提出時の年齢

## 意見書

### ◆日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書

以上1件の意見書は否決されました。

## 請願

### ◆家庭ゴミ無料収集の継続を求める請願書

継続審査となっていた以上1件の請願は不採択となりました。

### ◆賛否の分かれた議案

- [議第10号] 令和3年度中津市一般会計予算
- [議第11号] 令和3年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
- [議第13号] 令和3年度中津市介護保険事業特別会計予算
- [議第38号] 中津市介護保険条例の一部改正について
- [議第42号] 中津市廃棄物の処理及び再利用に関する条例等の一部改正について

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権―、欠席は欠で表しています。)

議案番号	議決結果	前進				ゆうき				新生・市民クラブ			清流会			日本共産党			創生なかつ		公明党				
		古江	草野	角	高野	林	藤野	中西	本田	山影	吉村	大塚	千木	須賀	相良	木下	三重	大内	荒木	川内	三上	中村	恒賀	松葉	小住
議第10号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第11号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第13号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第38号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第42号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

※上記以外の議案(請願、意見書・決議等の議員提出議案を除く)については、全会一致で原案可決、同意、異議ない旨答申する、となりました。なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。

## その他

### ◆公の施設の指定管理者の指定について

\* 中津市耶馬溪農産物等加工施設

### ◆中津市議会会議規則の一部改正について

\* 市議会に対する請願に係る押印の廃止及び議員の欠席事由に産前・産後の期間、子の看護並びに介護の規定を定めるための改正

## 報告

### ◆令和3年度中津市土地開発公社事業計画及び予算の報告について

### ◆専決処分報告について(和解及び損害賠償の額の決定)\*3件

- ・市が所有するバスによる公務中の交通事故に係る和解及び損害賠償額の決定
- ・道路(市道)管理者としての和解及び損害賠償額の決定\*2件

## 決議

### ◆緊急事態宣言地域内とその周辺自治体との地域経済支援の格差を是正し、地域事情に応じた支援が行われることを強く求める緊急決議

### ◆議第42号 中津市廃棄物の処理及び再利用に関する条例等の一部を改正する条例に対する附帯決議

以上2件を決議しました。